

## 第 2 章 子ども・子育てに関する状況

---

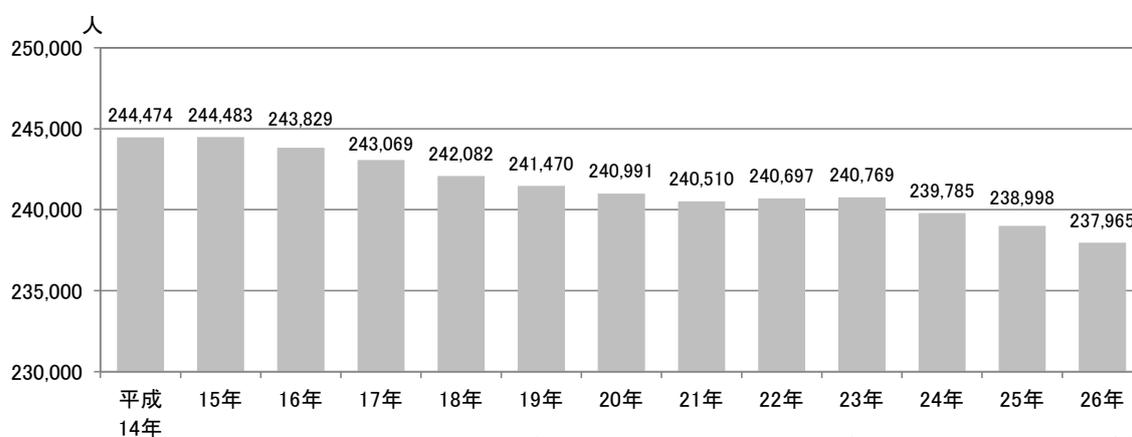
## 第2章 子ども・子育てに関する状況

### 1. 人口・世帯の状況および人口推計

#### 1) 総人口の推移

春日部市の総人口の推移については、平成14年以降、増減を繰り返しつつも緩やかに減少し、平成26年10月1日現在で237,965人となっています。

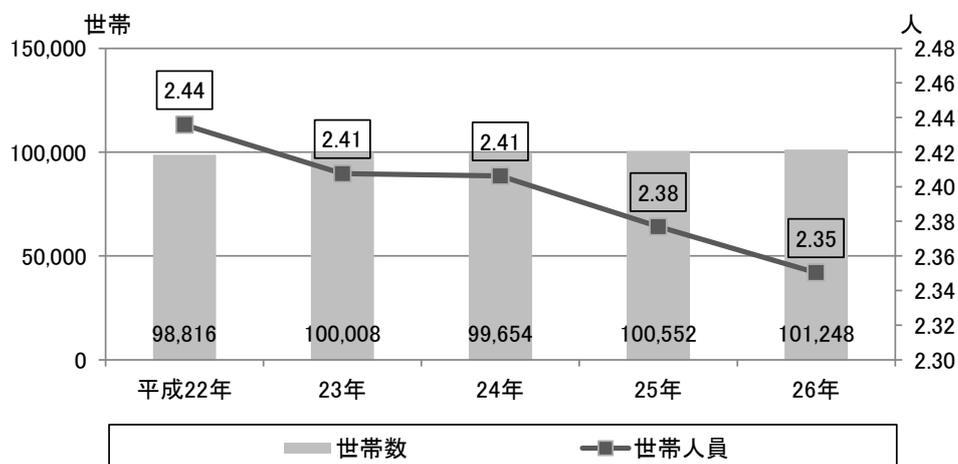
##### ■総人口の推移



#### 2) 世帯数と1世帯あたりの人数の推移

春日部市の世帯数と1世帯あたりの人数の推移については、世帯数は年々増加しているものの、1世帯あたりの人数は減少しており、世帯の少人数化が進行していることがうかがえます。

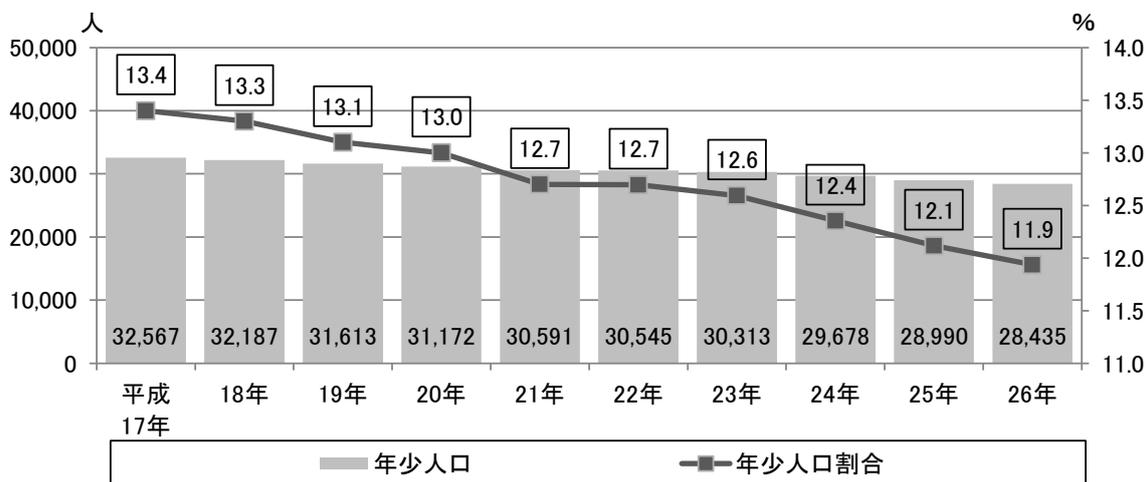
##### ■世帯数および1世帯あたりの人数の推移



### 3) 年少人口の推移

春日部市の年少人口および年少人口割合の推移については、ともに減少傾向にあり、少子化の傾向が続いています。

■年少人口および年少人口割合の推移



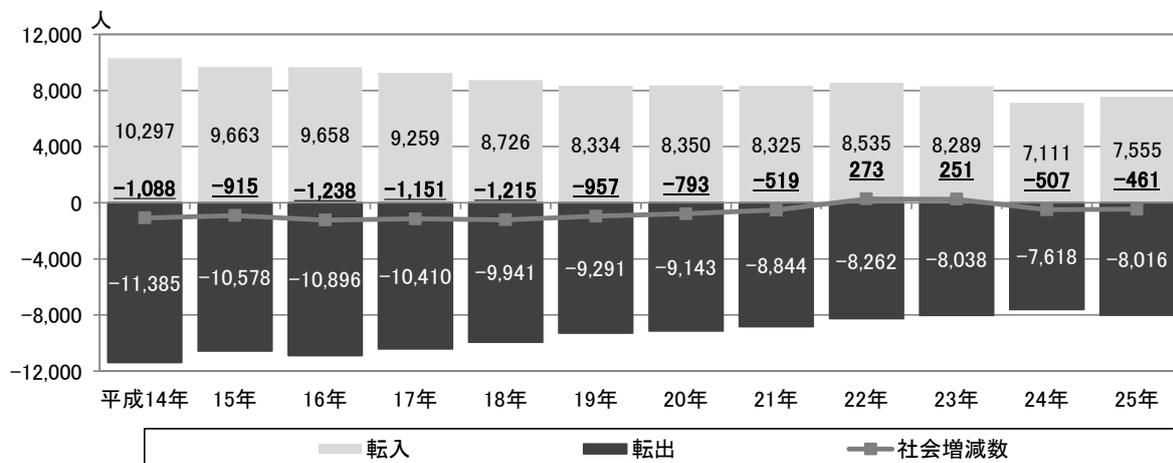
資料：住民基本台帳（外国人含む）（各年10月1日現在）

※年少人口：0～14歳、生産人口：15～64歳、  
老年人口：65歳以上を表します。

### 4) 社会動態の推移

春日部市の社会動態の推移をみると、平成14年以降、転出数が転入数を上回る社会減の状態となっています。平成22年・23年に転入数が転出数を上回る社会増に転じたものの、近年は再び社会減の状態となっています。

■転入・転出と社会増減数の推移



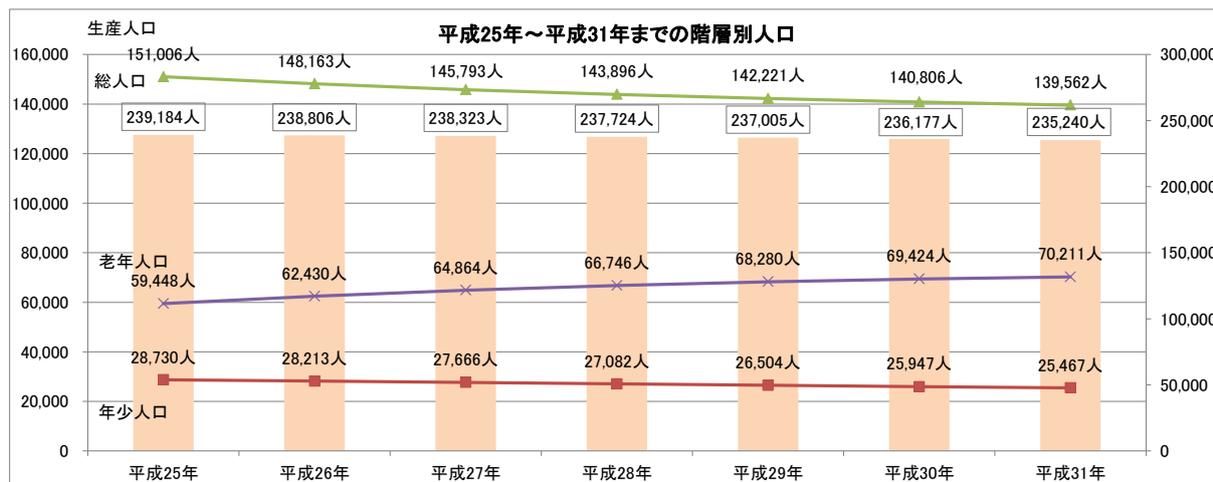
資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

## 5) 人口の推計

人口の推計にあたっては、平成 25 年度に算出した数値をもとに行いました。

今後、平成 31 年度までの人口の見通しは、平成 25 年度の人口と比較すると、総人口は 235,240 人で 3,944 人（1.65%）の減、年少人口は 25,467 人で 3,263 人（11.4%）の減となっています。

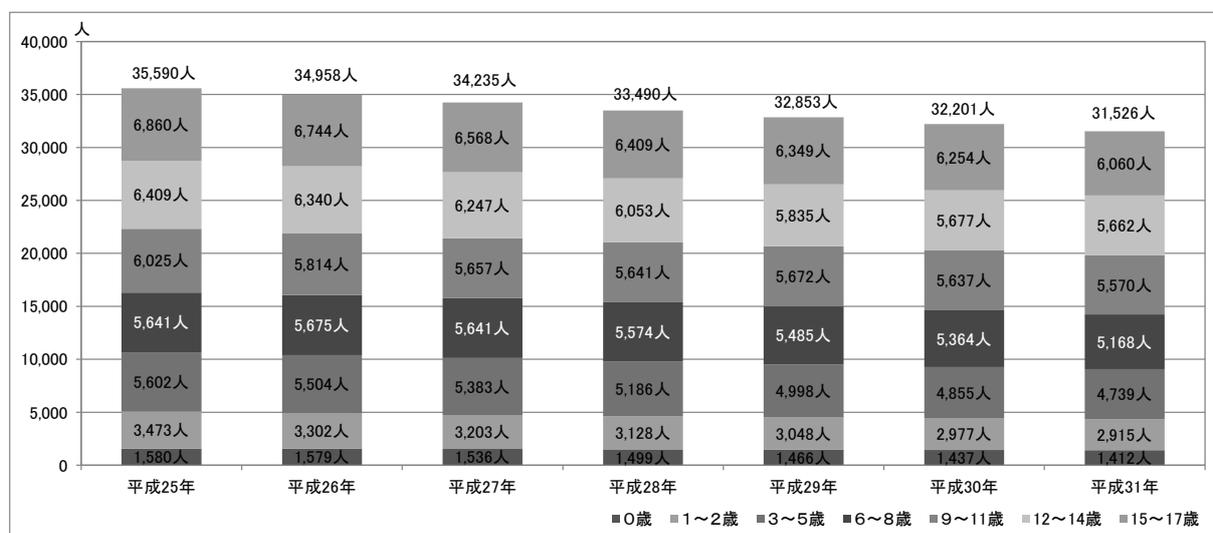
### ■人口推計の結果



資料：平成 25 年は 10 月 1 日現在の実績

今後、平成 31 年度までの子どもの人口の見通しは、すべての年齢階層で減少傾向となっており、平成 25 年度で 35,590 人である 0～17 歳までの人口は、平成 31 年度で 31,526 人と 4,064 人（11.4%）の減となっています。

### ■子どもの人口推計の結果



資料：平成 25 年は 10 月 1 日現在の実績

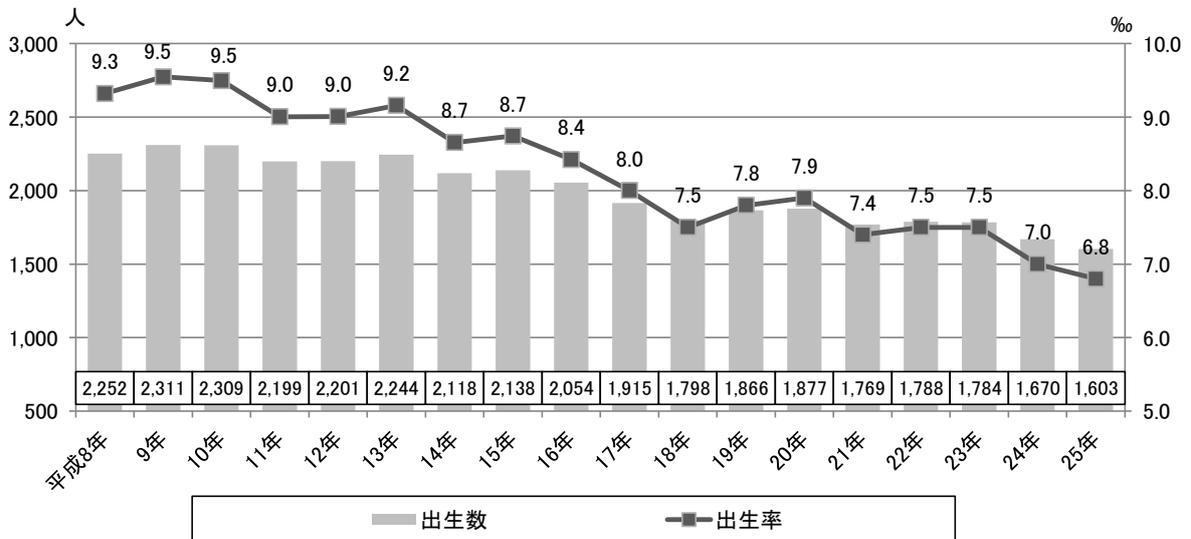
## 2. 婚姻・出産などの状況

### 1) 出生数と合計特殊出生率の推移

春日部市の出生数の推移をみると、平成16年までは、2,000人台を維持していたものの、平成17年以降2,000人を割り、平成25年には1,603人となっています。

出生率\*についても同様に、平成13年までは9%（パーミル）\*台を維持していたものの、以降大きく減少し、平成25年で6.8%となっています。

#### ■出生数と出生率の推移

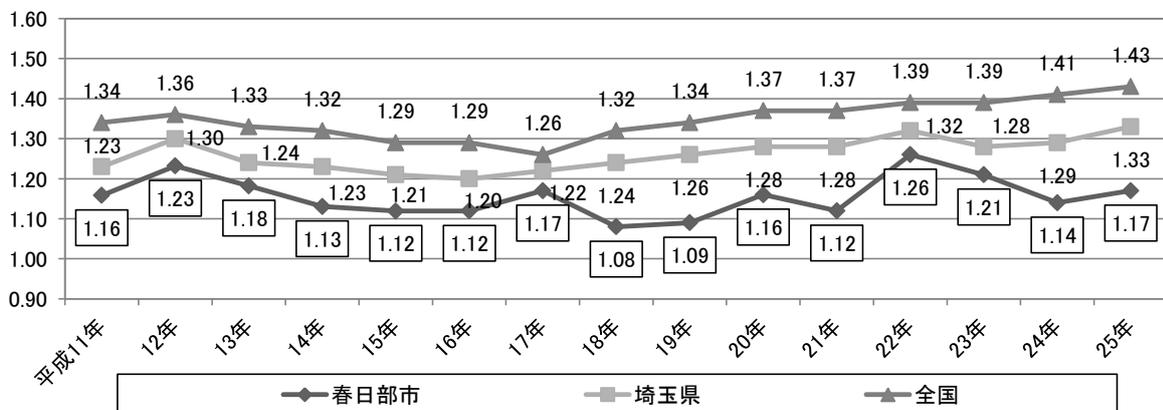


※出生率：人口1,000人当たりの出生数を指します。そのため、単位は千分率を表す‰（パーミル）を用いています。

資料：住民基本台帳（各年10月1日現在）

春日部市の合計特殊出生率の推移をみると、全国および埼玉県平均を大きく下回っています。全国や埼玉県の合計特殊出生率は平成17年以降段階的な上昇傾向を示していますが、春日部市は率の増減を繰り返しつつも緩やかに回復している傾向がみられます。

#### ■合計特殊出生率の推移



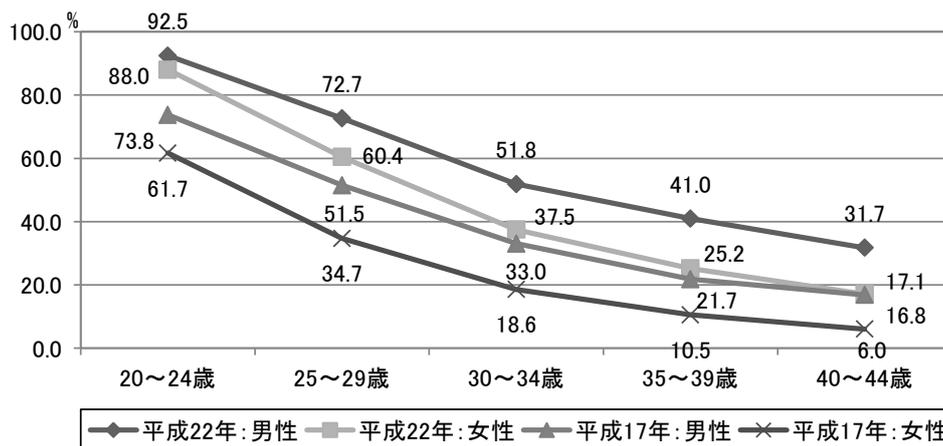
\*平成16年以前の数値は、合併以前の旧春日部市と旧庄和町の数値を基に算出したものです。

※合計特殊出生率：15～49歳までの女子の年齢別出生率を合計したもので、一人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当します。

## 2) 未婚率の推移

春日部市の年齢別の未婚率の推移をみると、平成17年と平成22年を比較すると、すべての年齢で増加しており、特に、男性では25～29歳で21.2ポイント、女性では20～24歳で26.3ポイント、25～29歳で25.7ポイントの増となっています。

■年齢別未婚率の推移



資料：国勢調査

## 3. 就労の状況

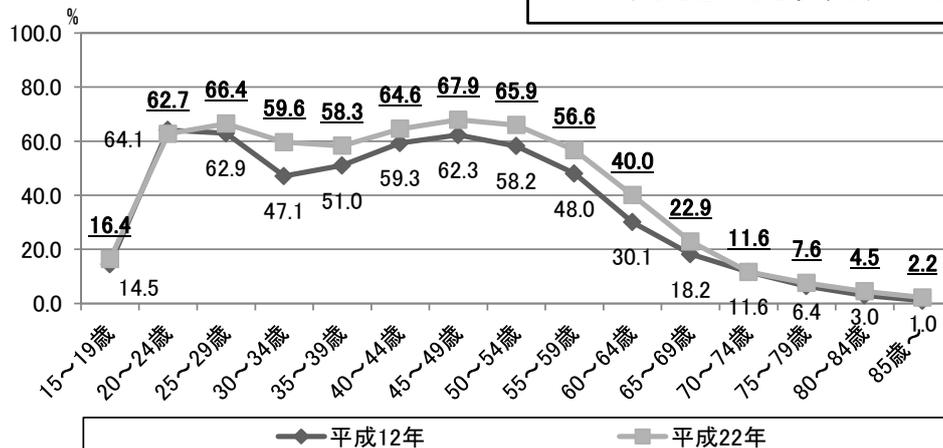
### 1) 年齢別就業率の状況

春日部市の女性の年齢別就業率をみると、平成12年と平成22年を比較すると、ほぼすべての年齢で就業率が上がっています。

特に30～34歳で12.5ポイントの増加となっており、いわゆるM字カーブ\*の谷の部分が平らになってきていることがうかがえます。

※M字カーブ：女性の年齢別就業率をみると、結婚出産期に当たる20歳代後半から30歳代にかけて一時低下し、その後上昇し、グラフを描くとM字のカーブになることからこう呼ばれています。

■年齢別就業率の推移



資料：国勢調査

## 4. 現状のサービスと利用状況

### 1) 保育所（園）・幼稚園の状況

■保育所・保育園の定員

(単位：人)

保育所(園)名		定員年齢						合計	
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳		
公 立	1	第1				90		90	
	2	第2	12	28	30			70	
	3	第3	9	12	18	61		100	
	4	第4	9	16	18	62		105	
	5	第5	9	12	18	61		100	
	6	第6	6	8	12	34		60	
	7	第7	6	6	9	45		66	
	8	第8	6	8	12	34		60	
	9	第9	6	16	18	20	30	30	120
	10	庄和第1	6	12	18	20	22	22	100
	11	庄和第2		12	12	20	46		90
民 間	12	春日部				45		45	
	13	三愛	8	16	18	20	48		110
	14	小鳩	12	18	24	25	26	30	135
	15	豊春中央	8	20	24	28	28	28	136
	16	やなぎ	3	8	12	37		60	
	17	小淵	3	8	12	37		60	
	18	やはら	12	20	24	90		146	
	19	一の割自然	18	24	36	142		220	
	20	フェアリー・キッズ	6	12	12	40		70	
	21	うらら		12	18				30
	22	大增のぞみ	3	12	18	27		60	
	23	信愛	9	12	17	17	35		90
	24	小島		8	18	34	30	30	120
	25	緑の森	12	16	18				46
	26	まんま〜る	6	12	18	18	18	18	90
	27	アートチャイルド ドケア春日部	6	12	18	18	18	18	90
	28	あおぞら	15	16	18				49
	29	武里まんま〜る	6	10	11	11	11	11	60
合計		196	366	481	1,535		2,578		

※平成26年4月1日現在

■保育所・保育園の入所（園）児童数

（単位：人）

保育所(園)名		入所(園)年齢							
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計	
公立	1	第1				18	27	29	74
	2	第2	6	15	17				38
	3	第3	8	16	16	17	19	18	94
	4	第4	8	16	18	18	22	22	104
	5	第5	8	16	18	22	18	19	101
	6	第6	6	8	12	12	10	12	60
	7	第7	6	8	9	15	12	11	61
	8	第8	6	8	12	12	10	11	59
	9	第9	6	16	18	20	20	19	99
	10	庄和第1	6	12	18	20	21	22	99
	11	庄和第2		10	12	11	12	12	57
民間	12	春日部				7	7	8	22
	13	三愛	9	16	17	28	26	23	119
	14	小鳩	12	23	28	31	20	27	141
	15	豊春中央	12	19	18	27	23	28	127
	16	やなぎ	3	10	12	17	15	16	73
	17	小淵	5	10	15	15	14	15	74
	18	やはら	9	19	24	24	22	24	122
	19	一の割自然	24	32	40	45	50	51	242
	20	フェアリー・キッズ	3	12	15	13	12	14	69
	21	うらら		16	18				34
	22	大増のぞみ	6	16	18	10	9	9	68
	23	信愛	8	15	18	22	19	20	102
	24	小島		9	12	24	34	38	117
	25	緑の森	12	16	20				48
	26	まんま〜る	6	19	20	22	19	17	103
	27	アートチャイルド ケア春日部	6	8	12	16	12	13	67
	28	あおぞら	15	16	15				46
	29	武里まんま〜る	6	14	14	13	5	7	59
合計		196	395	466	479	458	485	2,479	

※平成 26 年 5 月 1 日現在

■幼稚園の入園児童数

(単位：人)

幼稚園名		市内在住園児					
		認可 定員	満3	3歳	4歳	5歳	計
1	春日部	280	0	44	56	82	182
2	真由美	280	0	29	44	48	121
3	武里	420	0	30	61	59	150
4	豊春	280	0	38	49	59	146
5	武里白百合	360	0	29	53	60	142
6	武里双葉	210	0	17	24	25	66
7	ひかり第二	400	0	46	55	57	158
8	一の割	210	0	70	73	50	193
9	第二白百合	285	0	19	20	20	59
10	藤塚	385	0	37	57	50	144
11	ルネサンス呑竜	320	2	47	63	61	173
12	牛島	320	0	82	104	108	294
13	春日部成就院	420	0	114	121	119	354
14	武里第二	280	0	16	17	21	54
15	清秀	240	0	42	50	53	145
16	花積	240	0	51	57	56	164
17	桃園	200	0	18	25	23	66
18	内牧	185	0	44	38	40	122
19	庄和	175	0	4	7	21	32
20	庄和こぼと	300	1	106	119	140	366
21	庄和すずらん	320	0	78	98	94	270
合計		6,110	3	961	1,191	1,246	3,401

※平成 26 年 5 月 1 日現在

## 2) 放課後児童クラブの状況

■放課後児童クラブの入室児童数

(単位：人)

		放課後児童クラブ名	1年生	2年生	3年生	4年生以上	合計	定員
公立	1	粕壁放課後児童クラブ 1	15	12	5	12	44	45
	2	粕壁放課後児童クラブ 2	21	7	8	14	50	55
	3	内牧放課後児童クラブ	25	19	8	9	61	60
	4	豊春放課後児童クラブ 1	17	18	12	10	57	55
	5	豊春放課後児童クラブ 2	13	8	7	7	35	35
	6	武里放課後児童クラブ	22	17	6	11	56	70
	7	幸松放課後児童クラブ 1	12	16	9	6	43	45
	8	幸松放課後児童クラブ 2	14	13	6	4	37	40
	9	豊野放課後児童クラブ	16	13	13	11	53	70
	10	備後放課後児童クラブ	16	12	8	3	39	60
	11	八木崎放課後児童クラブ 1	16	17	17	13	63	60
	12	八木崎放課後児童クラブ 2	6	12	9	4	31	30
	13	牛島放課後児童クラブ	16	22	12	10	60	70
	14	緑放課後児童クラブ	19	26	11	8	64	70
	15	上沖放課後児童クラブ 1	13	11	12	11	47	70
	16	上沖放課後児童クラブ 2	13	15	14	7	49	70
	17	正善放課後児童クラブ	16	17	20	20	73	70
	18	立野放課後児童クラブ 1	21	8	16	5	50	45
	19	立野放課後児童クラブ 2	19	10	7	2	38	35
	20	宮川放課後児童クラブ	12	19	10	7	48	50
	21	藤塚放課後児童クラブ	11	10	11	11	43	70
	22	小淵放課後児童クラブ	14	15	12	12	53	70
	23	武里南放課後児童クラブ	27	16	15	14	72	70
	24	武里西放課後児童クラブ 1	15	9	6	7	37	35
	25	武里西放課後児童クラブ 2	20	22	8	10	60	55
	26	南桜井放課後児童クラブ	16	19	11	7	53	50
	27	川辺放課後児童クラブ 1	16	4	13	5	38	35
	28	川辺放課後児童クラブ 2	15	10	14	3	42	40
	29	桜川放課後児童クラブ 1	14	11	7	3	35	50
	30	桜川放課後児童クラブ 2	12	15	5	5	37	50
	31	中野放課後児童クラブ	14	14	9	14	51	50
民間	1	すすむ学園児童クラブ	5	12	9	3	29	45
	2	子どもの郷 どんこ	9	4	2	7	22	30
		合計	510	453	332	275	1,570	1,755

※平成 26 年 5 月 1 日現在

## 5. アンケート調査結果の概要

### 1) 調査概要

- 調査対象者：平成 25 年 11 月 1 日現在、市内に在住する就学前児童（0～6 歳）および  
小学校 1 年生から 5 年生の保護者
- 調査方法：郵送による配布および郵送による回収
- 調査期間：平成 25 年 11 月中旬～平成 25 年 12 月下旬
- 回収結果：

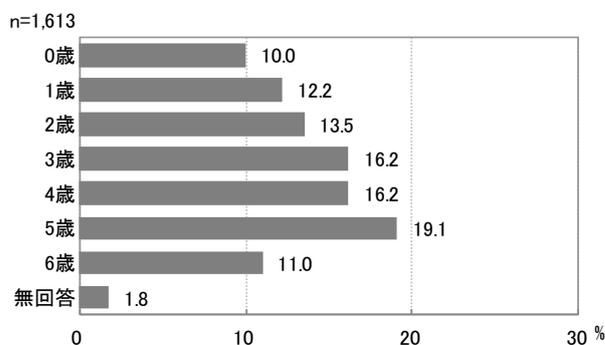
	標本数（発送数）	有効回収数	有効回収率
就学前児童の保護者	3,000	1,613	53.8%
小学生の保護者	2,000	1,088	54.4%

### 2) 結果の概要

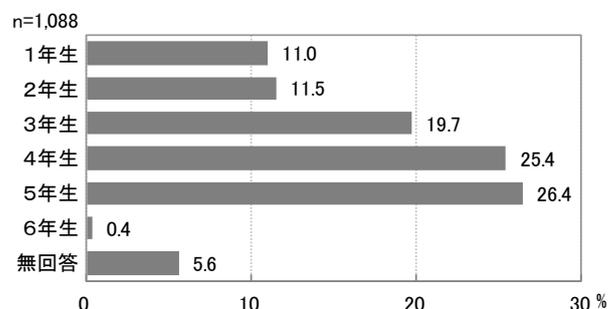
#### ① 回答者の概要

回答者の概要は以下のとおりです。

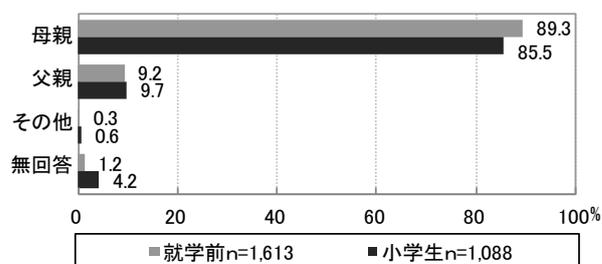
#### ◆[就学前]子どもの年齢（単数回答）



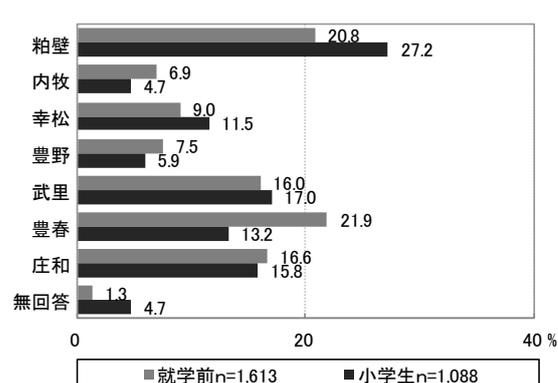
#### ◆[小学生]子どもの学年（単数回答）



#### ◆[就学前・小学生]調査の回答者（単数回答）



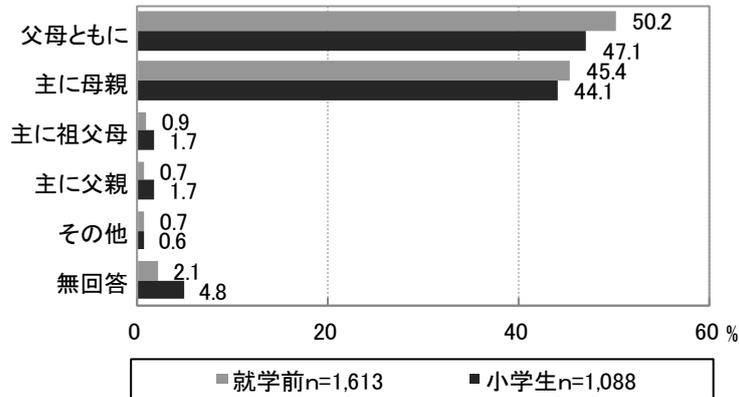
#### ◆[就学前・小学生]居住地区（単数回答）



## ② 子育ての状況

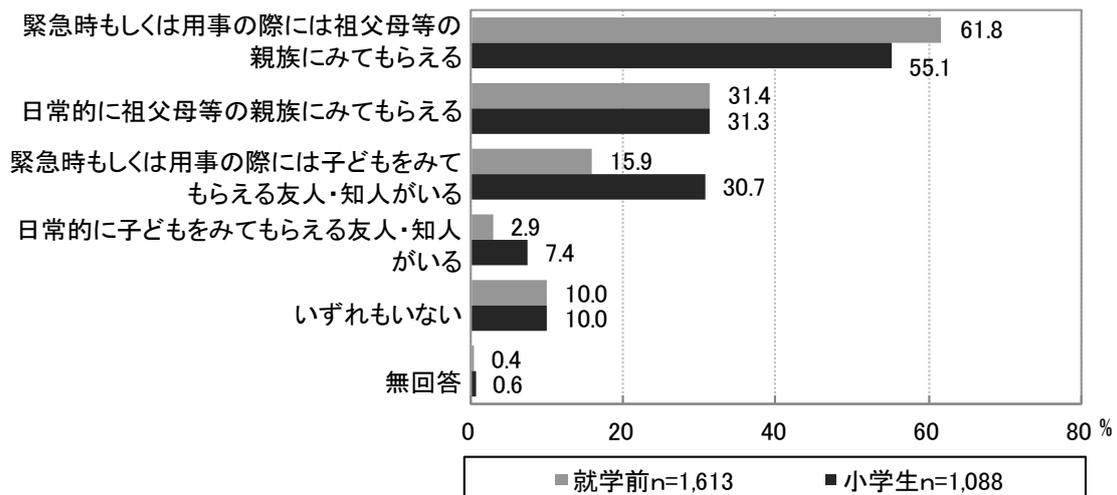
子育てを主に行っている方については、就学前・小学生ともに「父母ともに」が最も多く、次いで「主に母親」となっており、この2つで大半を占めています。

### ◆[就学前・小学生]子育てを主に行っている方【現況】（単数回答）



日頃、子どもをみてる人の有無については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が就学前で61.8%、小学生で55.1%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」となっています。また、小学生で「緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる」が30.7%と就学前に比べて割合が高くなっています。

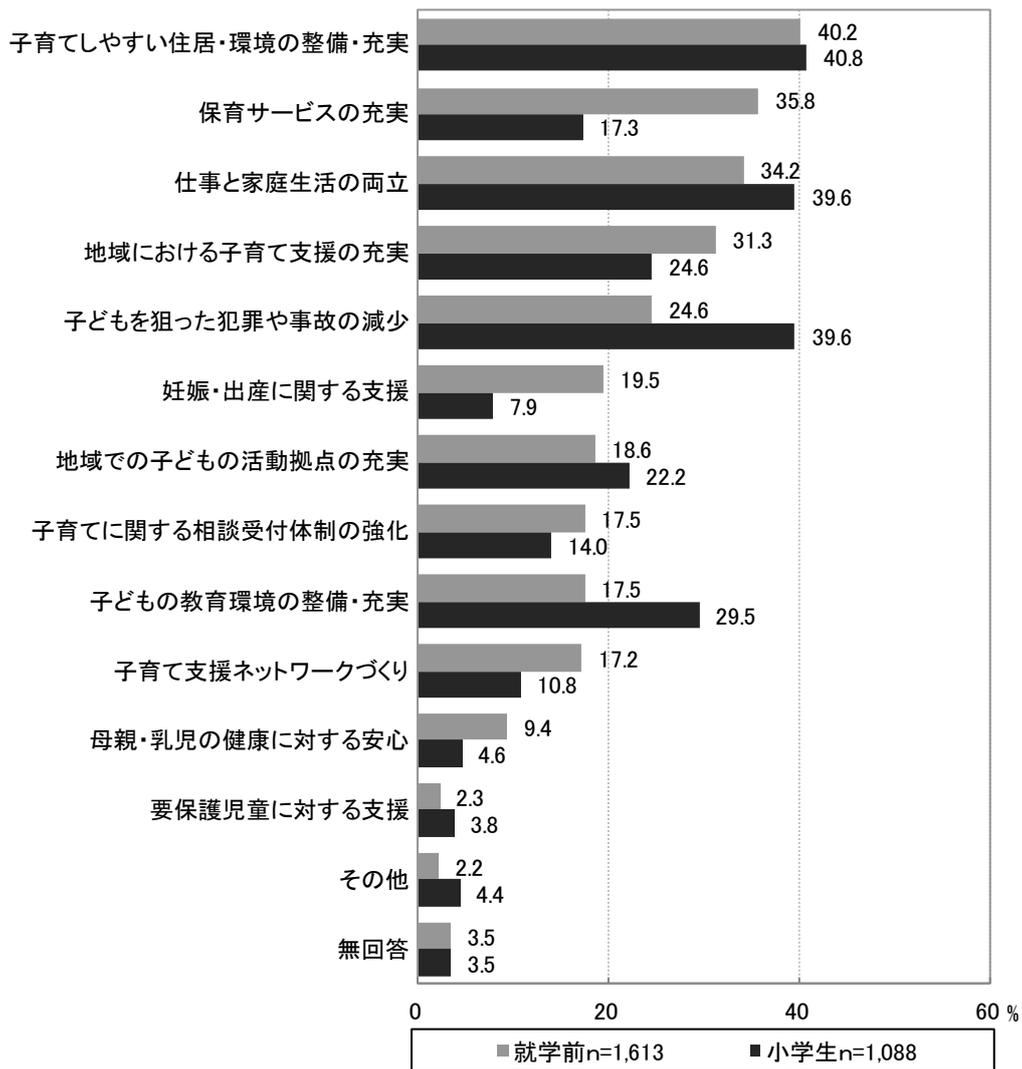
### ◆[就学前・小学生]日頃、お子さんをみてる親族・知人の有無【現況】（複数回答）



子育てに有効な支援・対策については、就学前では「子育てしやすい住居・環境の整備・充実」が40.2%と最も多く、次いで「保育サービスの充実」が35.8%、「仕事と家庭生活の両立」が34.2%となっています。

小学生では、「子育てしやすい住居・環境の整備・充実」が40.8%と最も多く、次いで「仕事と家庭生活の両立」と「子どもを狙った犯罪や事故の減少」がともに39.6%、「子どもの教育環境の整備・充実」が29.5%となっています。

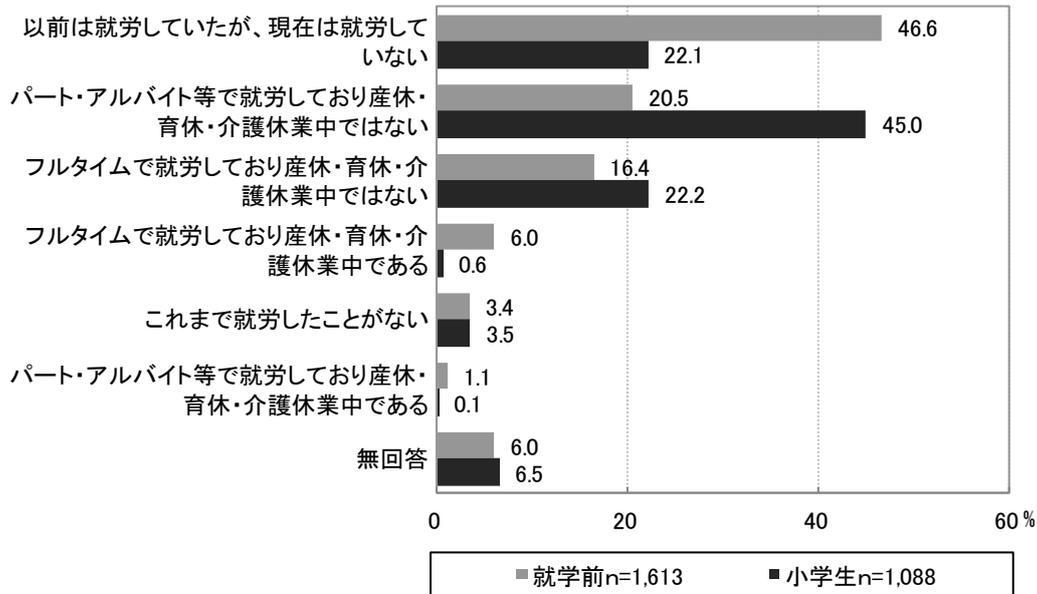
◆[就学前・小学生]子育てに有効な支援・対策【ニーズ】(複数回答)



### ③ 保護者の状況

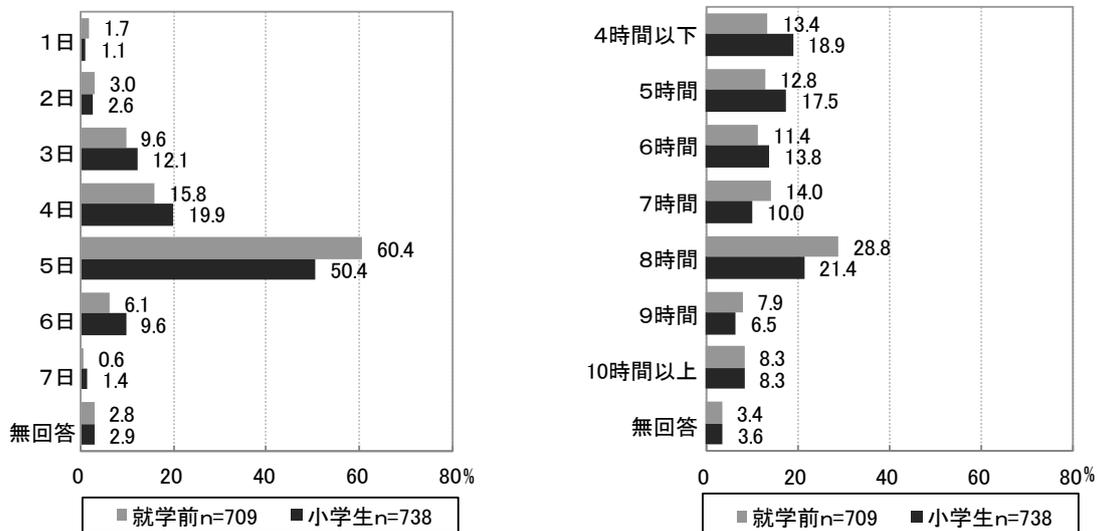
母親の就労状況を見ると、就学前では、就労している割合は 44.0%、就労していない割合は 50.0%となっています。小学生では、就労している割合は 67.9%、就労していない割合は 25.6%となっています。

#### ◆[就学前・小学生]母親の就労状況【現況】(単数回答)



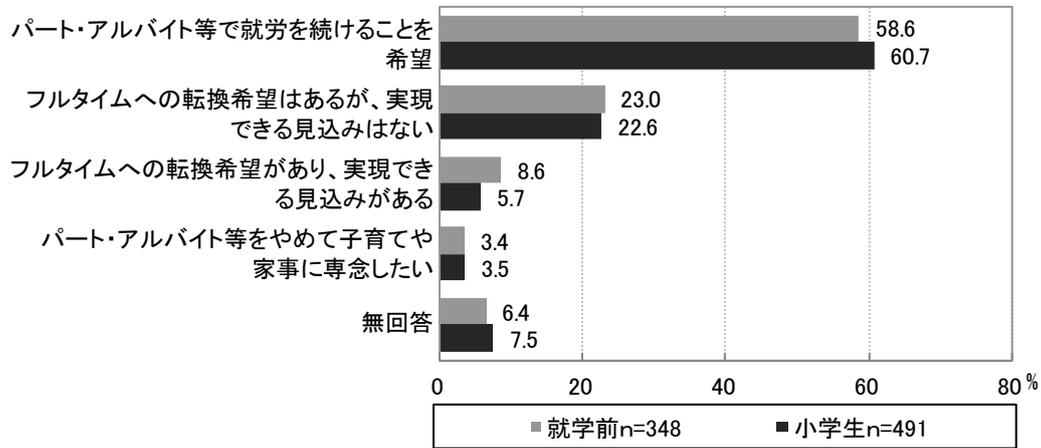
母親の1週間あたりの就労日数は「5日」、1日あたりの就労時間は「8時間」が最も多くなっています。また、小学生の母親に比べて、就学前の母親の方が長い時間働いている割合が多くなっています。

#### ◆[就学前・小学生]母親の1週間あたりの就労日数および1日あたりの就労時間【現況】(単数回答)



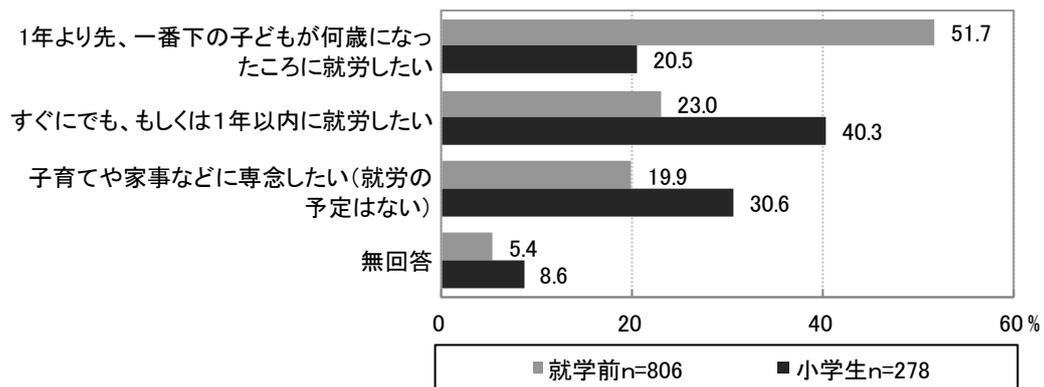
母親のフルタイムへの転換希望をみると、就学前・小学生ともに「パート・アルバイト等で就労を続けることを希望」が最も多くなっています。

◆[就学前・小学生]母親のフルタイムへの転換希望【ニーズ】（単数回答）



母親の今後の就労希望をみると、就学前では「1年より先、一番下の子どもが何歳になったところに就労したい」が51.7%と最も多く、就労を希望する割合は74.7%となっています。小学生では「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が40.3%と最も多く、就労を希望する割合は60.8%となっています。

◆[就学前・小学生]母親の今後の就労希望【ニーズ】（単数回答）

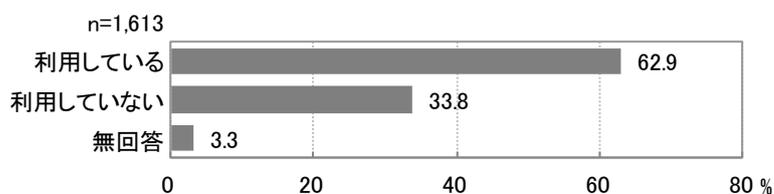


#### ④ 教育・保育事業の利用状況

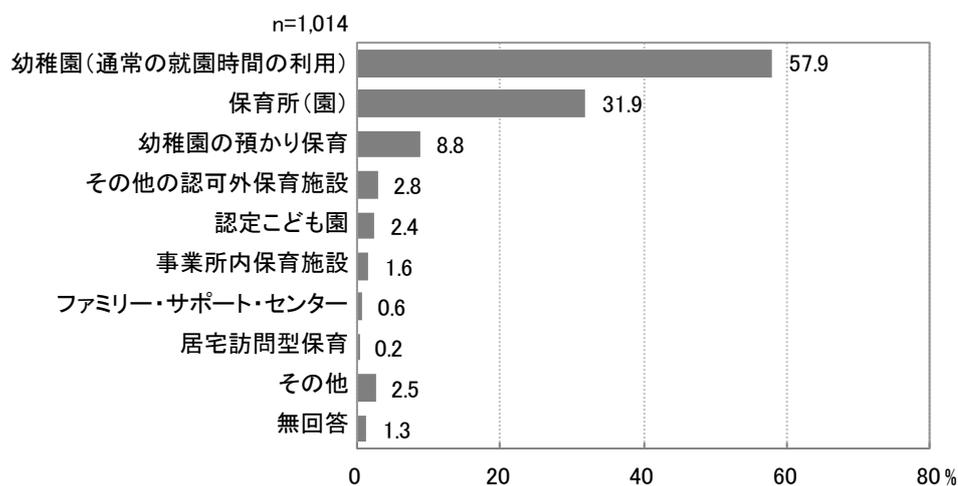
定期的な教育・保育事業の利用の有無については、「利用している」が 62.9%、「利用していない」が 33.8%となっています。

利用している教育・保育事業は、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 57.9%で最も多く、次いで「保育所（園）」が 31.9%となっています。

##### ◆[就学前]定期的な教育・保育事業の利用の有無【現況】（単数回答）

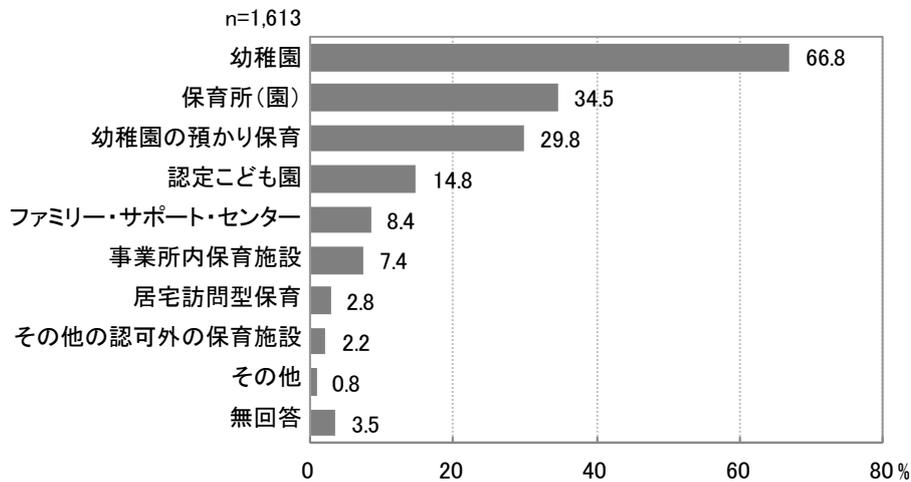


##### ◆[就学前]利用している定期的な教育・保育事業【現況】（複数回答）



今後利用したい教育・保育事業は、「幼稚園」が66.8%で最も多く、次いで「保育所(園)」が34.5%、「幼稚園の預かり保育」が29.8%となっています。

◆[就学前]今後利用したい定期的な教育・保育事業【ニーズ】(複数回答)

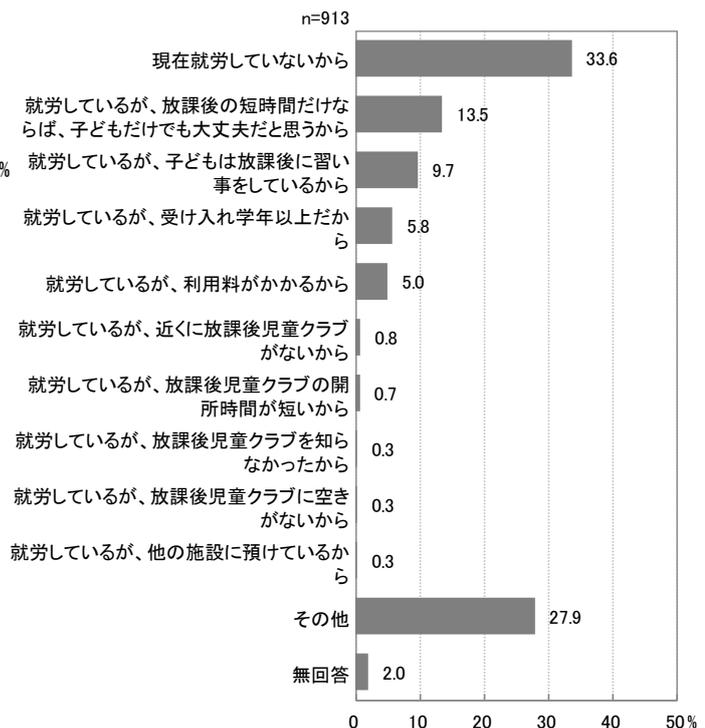
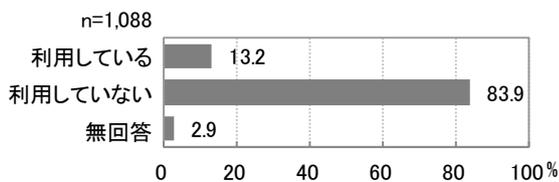


⑤ 放課後の過ごし方

放課後児童クラブの利用状況については、「利用している」が13.2%、「利用していない」が83.9%となっています。

現在利用していない理由については、「現在就労していないから」が33.6%と最も多く、次いで「就労しているが、放課後の短時間だけならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が13.5%となっています。

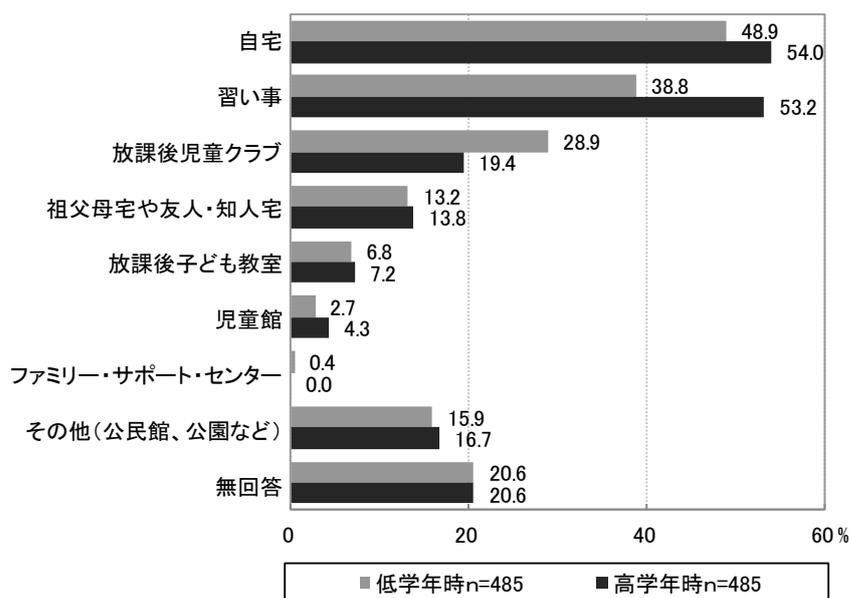
◆[小学生]放課後児童クラブの利用状況と利用していない理由【現況】(単数・複数回答)



就学前児童の小学校入学後の放課後に過ごさせたい場所については、低学年時・高学年時ともに「自宅」が最も多く、次いで「習い事」となっています。また、「放課後児童クラブ」は低学年時で28.9%、高学年時で19.4%となっています。

小学生児童の放課後に過ごさせたい場所については、就学前と同様に「自宅」と「習い事」が最も多くなっています。また、「放課後児童クラブ」は低学年時で22.9%、高学年時で12.9%となっており、低学年時に比べて高学年時でニーズが下がるものの、一定程度のニーズがあることがうかがえます。

◆[就学前]小学校入学後の放課後に過ごさせたい場所【ニーズ】（複数回答）



◆[小学生]放課後に過ごさせたい場所【ニーズ】（複数回答）

